

夢洲万博・カジノの問題点

経済的・政治的・倫理的問題も越える **いのち**の問題

NOカジノ
ガールズ



← カジノ漫才
YouTubeで配信

夢洲そのものが抱える問題点

夢洲は軟弱地盤の上に産業廃棄物などで埋め立てられた人工島です。毒物が検出され、今もズブズブと沈み続けています。万博・IR・カジノ関連の建設・整備費などで総計約1兆円が投入され、夢洲は11m嵩上げされました。一方で、多くの周辺住民が海拔0m以下に住んでいます。そんななか南海トラフ地震などの自然災害が発生したらどうなるのでしょうか。

未来に残すべきは大開発による大きな「負の遺産」ではなく、みんなの「いのち」が大切にされる持続可能な社会です。

本来夢洲は大阪市の大切なゴミ集積場であり、野鳥の楽園でもありました。万博・カジノ問題以前に、ここは多くの人が集まる場所としてはあまりにも不適切な場所です。

IR・カジノの問題点

ギャンブル依存症で人の不幸を食い物にする大阪府市を私たちは望んでいません。海外ではカジノによって犯罪や自殺が増加しています。誰かの不幸の上に成り立つ経済成長など果たして本当に成長と言えるのでしょうか。

このカジノ計画自体も大変杜撰なものであることも問題です。契約により、始まってしまえば途中で辞めることも出来なくなっています。私たちの次やその次の世代までその負担を強いることになりま。今ならまだ間に合います。まだ止めることができます。

『万博もカジノも中止！』
みんなで声をあげましょう。



反対の声を可視化しよう!

昨年12月の御堂筋パレードの様子。
800人の府民が「万博やめていのちを守れ!」と訴えました。



(↓第1回公聴会の様子) 多くの反対の府民が声をあげています。(第2回公聴会↓)



← 夢洲「万博」を
招待させない
署名



← 反対署名
万博



← 反対署名
カジノ

X(旧Twitter)はこちら



facebookはこちら

